

市町村における インフラメンテナンスに関する取組み事例調査 結果概要

令和 8 年10月 6 日

インフラメンテナンス市区町村長会議

2 ② 第2部 市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議 事例調査結果のとりまとめ

調査目的

市町村が直面している課題（ニーズ）に向けて、優良事例の情報共有や今後の支援内容の検討など、課題解決に向けた取り組みを推進していく必要性

➡ **課題解決の支援をより充実させるため、市町村が実施している取り組み事例の把握を行う**

調査内容

九州・沖縄ブロックの構成員である自治体（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県：266市町村）を対象に、各県企画委員を通じて実施

実施時期：令和8年4月10日～5月15日

【アンケート調査の設問項目】

- ◎Q1 管理施設について、取り組んでいる事例（検討中も含む）がありますか
- ◎Q2 Q1で「ある」と回答した施設は「道路、河川・砂防、上下水道、公園」のうちどの施設か（複数施設回答可）
- ◎Q3-1 取り組んでいる事例に関して、添付した「事例一覧」と同様の取組みを実施している場合は、その取組みをご回答ください（選択回答、複数回答可）
- ◎Q3-2 Q3-1の該当取組みに関して、具体的な内容・進捗状況をご記載ください（自由記述）
- ◎Q4 上記以外の取組みを実施している場合は、その内容や進捗状況をご記載ください。（自由記述）

回答状況

【回答市町村数】

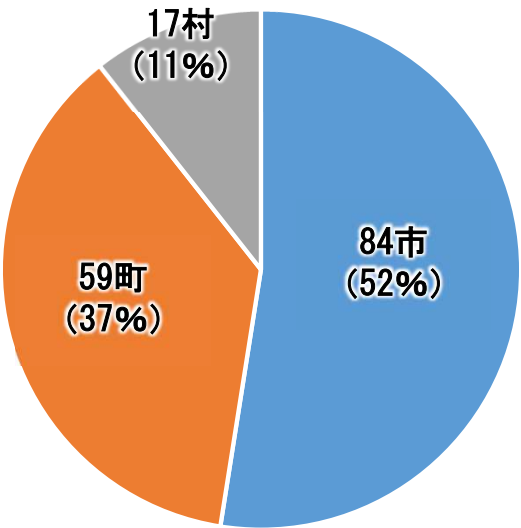
◎266市町村のうち、160市町村から回答（回収率60%）

（参考）各県別回答市町村数

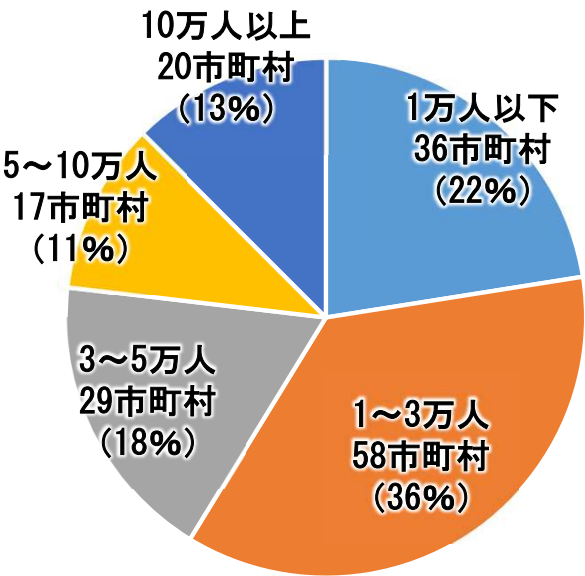
福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合 計
34	9	18	7	18	25	25	24	160

【回答市町村の傾向】

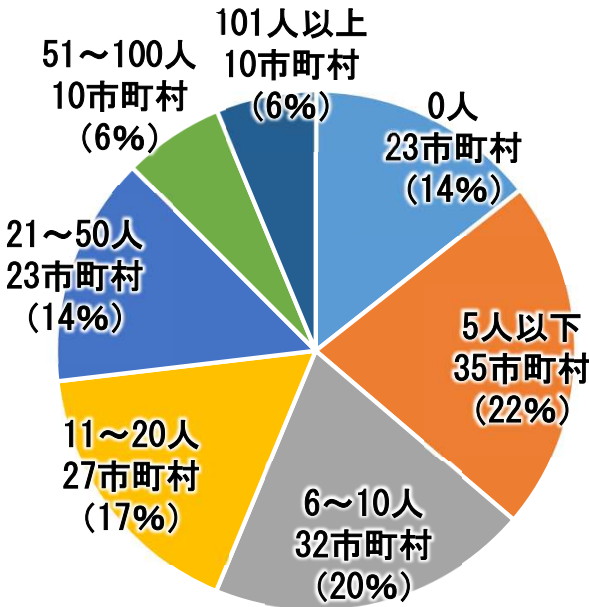
市・町・村別回答数



人口規模別回答市町村数



土木技術職員数別回答市町村数



出典「住民基本台帳（令和7年1月1日時点）」

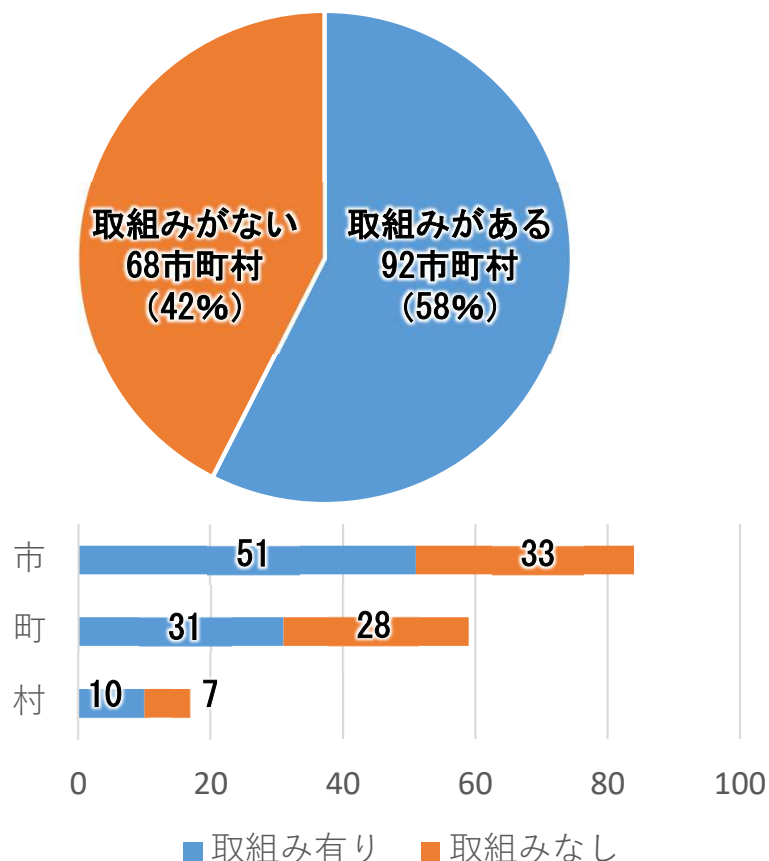
出典「地方公共団体定員管理調査結果（令和7年4月1日現在）」

2 ② 第2部 市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議 事例調査結果のとりまとめ

調査結果① Q1、Q2 取組んでいる自治体とその施設

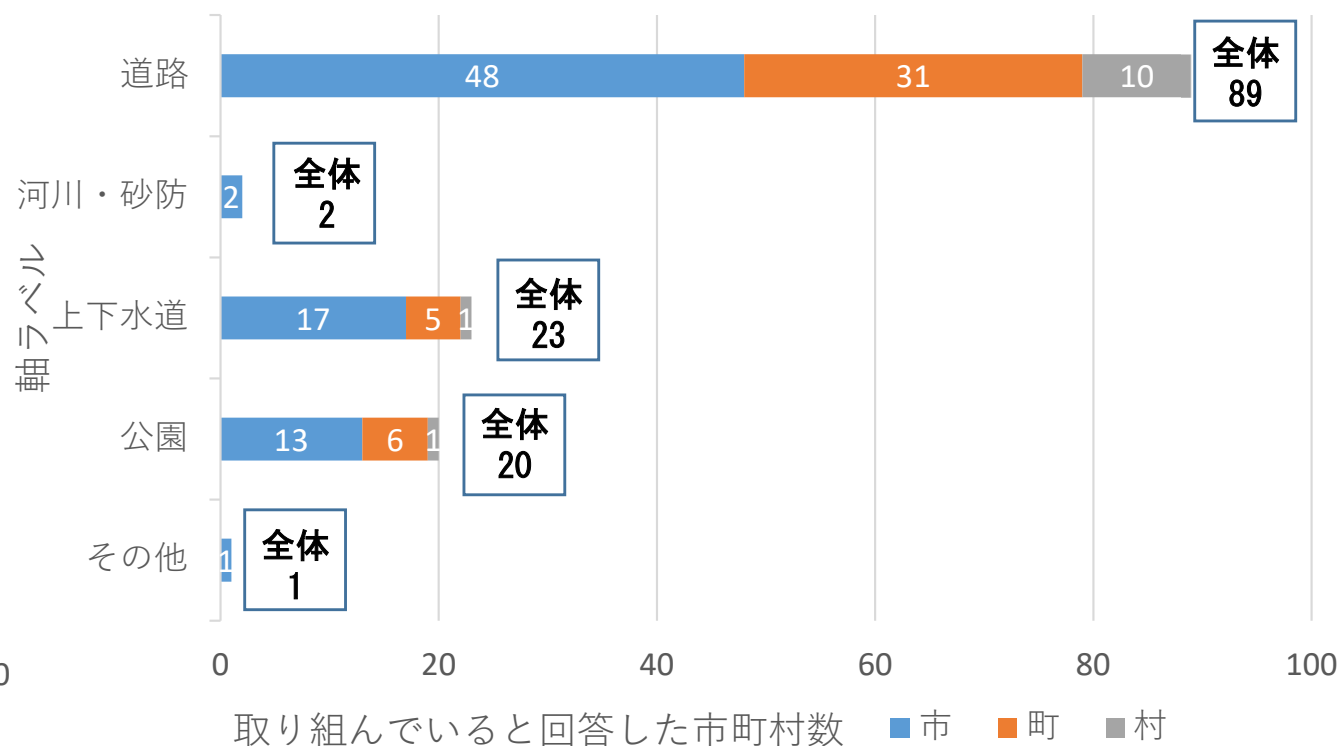
- ➡ ◎ 160市町村のうち、92市町村（約58%）でインフラメンテナンスの取組みがあると回答
- ◎ 取組みの有無に関して、市町村規模での大きな偏りは見られない
- ◎ 取組み施設は、道路施設が高く、河川・砂防施設は少ない結果となった

Q1 取組みの有無



Q2 取組んでいる施設

（複数施設回答あり）



2 ② 第2部 市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議 事例調査結果のとりまとめ

調査結果③ Q3-1～Q4 管理施設における取組みの内容

➡ 各施設における具体的な取組みの対象

◎ 道路 : 橋梁、舗装、排水、法面、施設全般

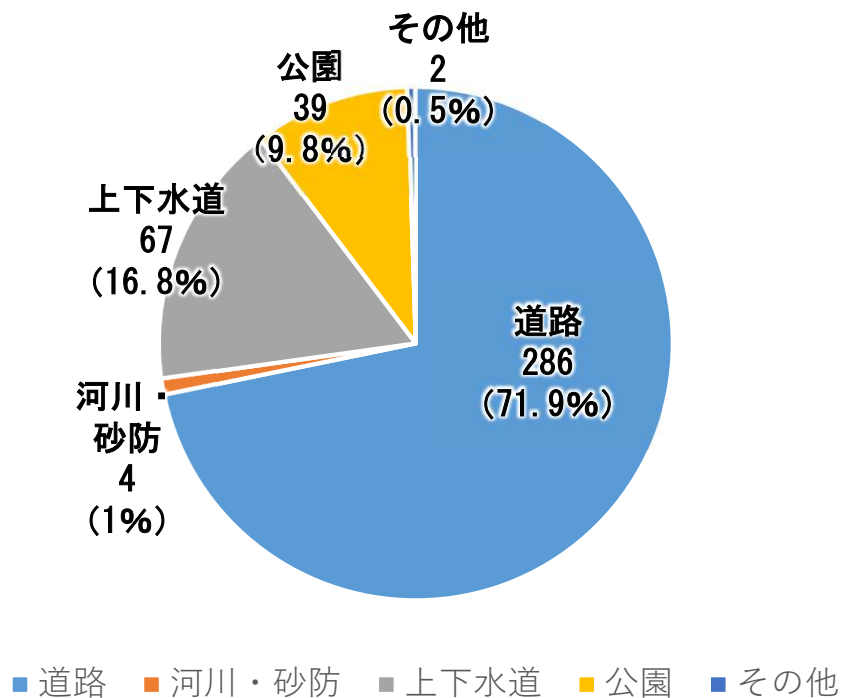
◎ 河川・砂防 : 設備、施設全般

◎ 上下水道 : 管渠、処理場、マンホール、設備、施設全般

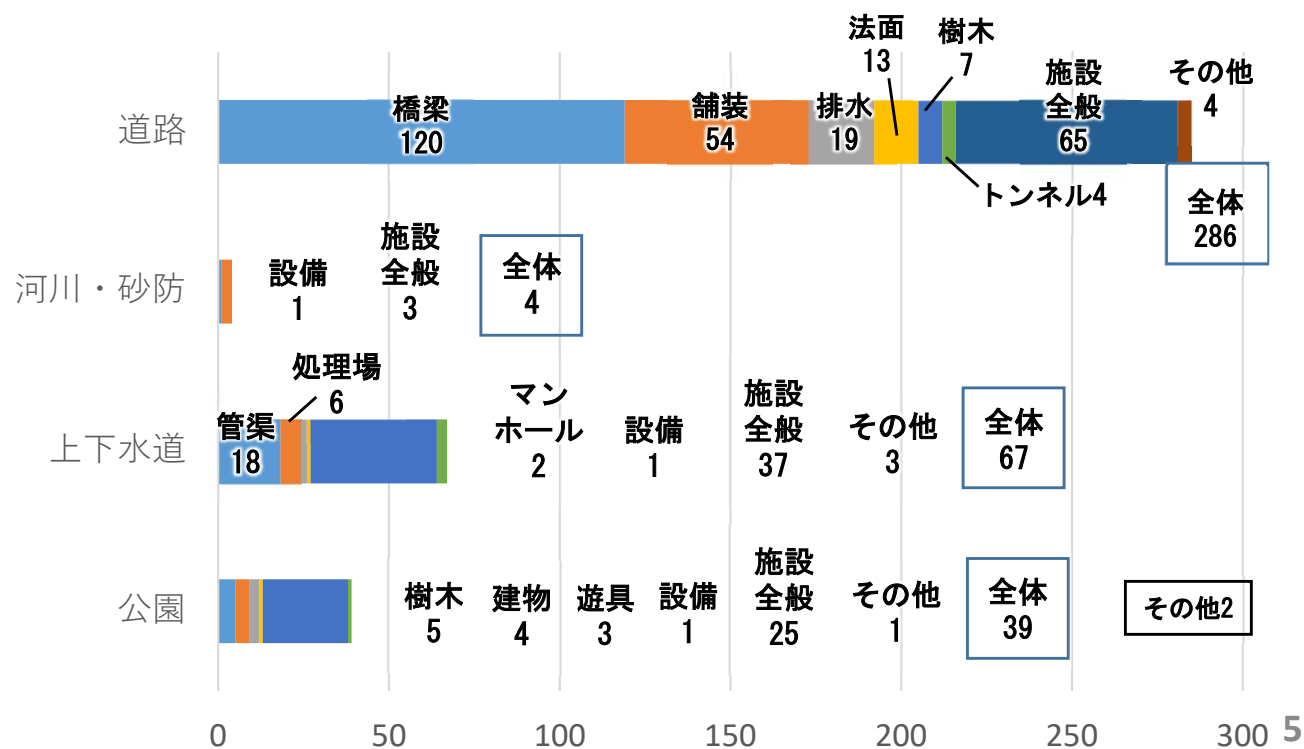
◎ 公園 : 樹木、建物、遊具、設備、施設全般

◎ 取組み対象は令和7年度ニーズ調査結果における課題対象と同様

各施設の取組み件数



各施設における取り組み対象の内訳

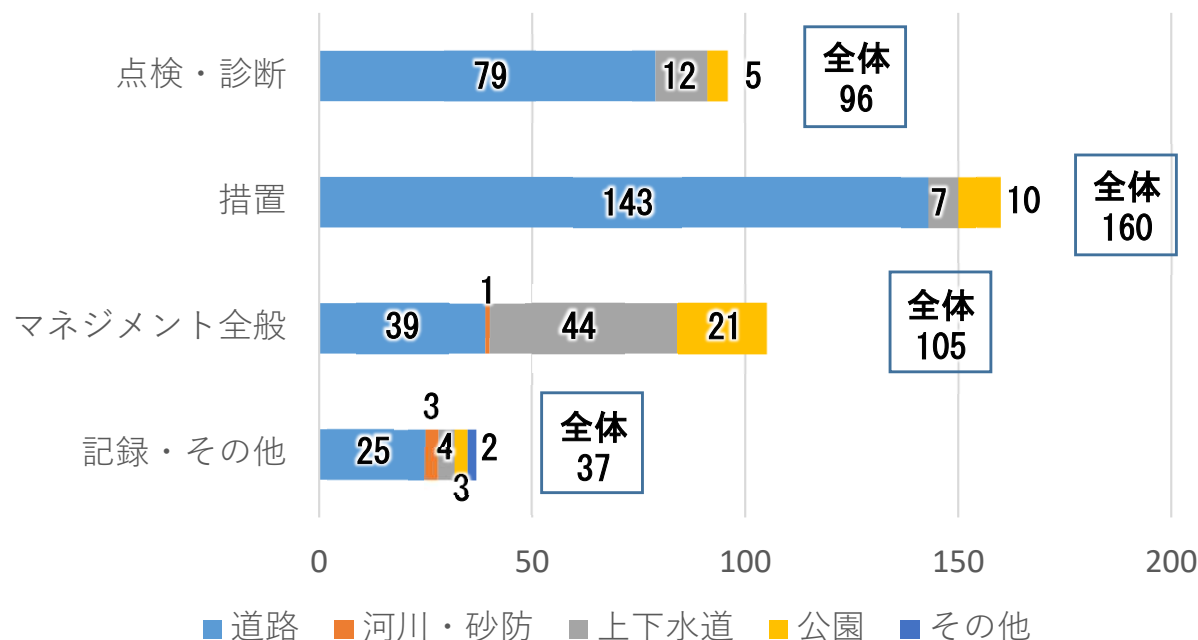


2 ② 第2部 市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議 事例調査結果のとりまとめ

調査結果② Q3-1～Q4 分野別の取組み

- ➡ ◎ 具体的な取組みとして398件回答
- ◎ 「措置」が最も多く(160件)、次に「マネジメント全般」(105件)、「点検・診断」(96件)、「記録・その他」(37件)の順で回答があった
- ◎ 道路施設における「措置」、「点検・診断」の取組みに関する回答が多い
- ◎ 上下水道・公園施設では「マネジメント全般」の取組みに関する回答が多い結果となった
- ◎ 「記録・その他」では道路施設の取組みに関する回答が多い

分野別の取組み件数



2 ② 第2部 市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議 事例調査結果のとりまとめ

調査結果③ 施設・取組み分野別の事例内訳

	点検・診断	措置	マネジメント	記録・その他	合計
道路	79	143	39	25	286
河川・砂防	0	0	1	3	4
上下水道	12	7	44	4	67
公園	5	10	21	3	39
その他				2	2
合計	96	160	105	37	397

調査結果④ 主要な取り組みの傾向

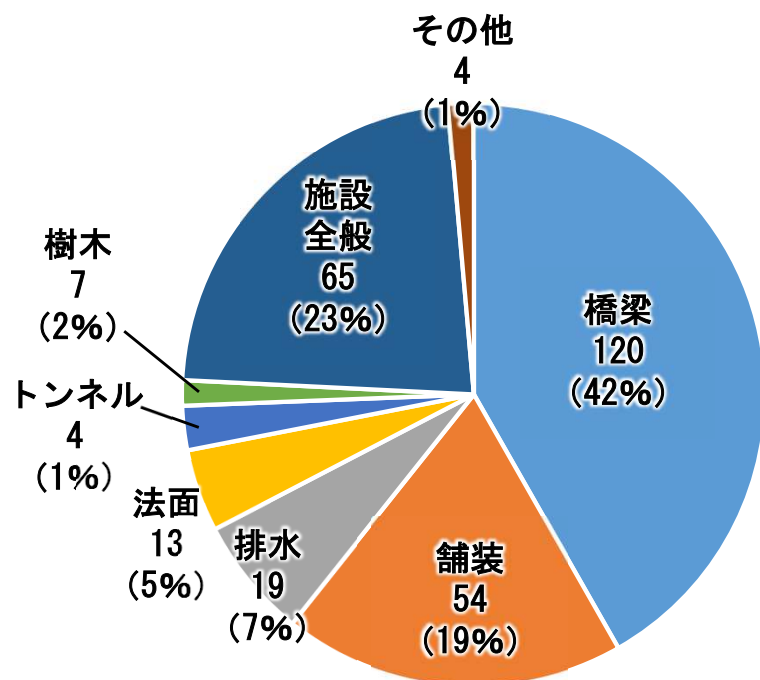
カテゴリー	事例数	主要な効果	典型事例（一部）
①新技術の活用	86件	コスト削減・安全性向上	ドローン、ロボットカメラ、AI活用
②簡易補修・職員対応	52件	初期対応の迅速化・コスト削減	常温合材、簡易補修材の職員直営利用
③広域連携・一括発注	45件	単価削減・精度向上・技術支援	複数市町村の橋梁点検一括委託 下水道施設の広域連携化
④地域住民・民間連携	35件	コスト削減・地域参加の促進	地域団体等との清掃契約、ボランティア活動
⑤施設の集約・撤去	25件	維持管理負荷の軽減	複数橋梁の集約化、下水道施設の統廃合

2 ② 第2部 市区町村長会議九州・沖縄ブロック会議 事例調査結果のとりまとめ

調査結果④ Q3-1～Q4 道路施設における具体的な取組みの内容

- ➡ ◎ 道路施設のうち、約42%（120件）が橋梁の取組みとなっている
- ◎ 取組みの対象・項目としては橋梁の点検が多く、次に舗装の補修となっている
- ◎ 補修・除草などの日常管理における取組みが全体的に多い
- ◎ 施設の集約・撤去や包括的民間委託、広域連携に取り組んでいる自治体もある

道路施設の取組み対象の内訳



主な対象における項目の内訳

